

2018年10月11日

報道関係者各位

株式会社オプティム
(東証一部、コード:3694)

300種類を超える学習済モデル適用メニューを備えた「OPTiM AI Camera」、定量データ解析に基づく予測サービス「OPTiM AI Prediction」の2つの新製品を発表

AI・IoT・ビッグデータプラットフォームのマーケットリーダーである株式会社オプティムは、AI・IoTプラットフォームサービス「OPTiM Cloud IoT OS」を活用した、AI画像解析技術で各業界特有の課題解決を実現するパッケージサービス「OPTiM AI Camera」ならびに、これまで実施してきたデータ解析のナレッジを生かした、定量データ解析サービス「OPTiM AI Prediction」の提供を開始します。

■「OPTiM AI Camera」とは

「OPTiM AI Camera」とは、店舗や施設など業界別・利用目的別に設置されたさまざまな種類のカメラからデータを収集し、学習済みモデルを活用して画像解析を行うことでマーケティング、セキュリティ、業務効率などの領域を支援するパッケージサービスです。



◆「OPTiM AI Camera」の特長

従来の画像解析サービスでは解析にあたって学習期間が必要となり、お客様にとって必要なタイミングでの導入開始が難しく、コストもかかるといった課題がありました。「OPTiM AI Camera」では、「OPTiM Cloud IoT OS」で得た「小売」「飲食」「鉄道」など10業種を対象とした計300種類を超える学習済モデルを適用したメニューを備えており、低コストで実用化できるサービスを開始することが可能です。さらに、お客様の要望に応じたプロフェッショナルプランもご用意しています。

◆プラン一覧

Basic

ベーシックパック

AIカメラを手軽にご活用いただける「ダッシュボード」+AI機能をパッケージ

価格： **月額¥10,000/台**

+

Option

オプションメニュー

より業界に特化したAI機能をラインナップ。御社の業務にマッチしたオプション機能をお選びいただけます。

価格： **月額¥5,000/台 ~ 月額¥15,000/台**

+

Pro

プロフェッショナルプラン

弊社スペシャリストによる、御社専用のAI開発支援プラン

価格： **個別見積もり**

◆パッケージ例：鉄道向け機能一覧(業種ごとに機能一覧を用意しております)※1

プラン	サービス名	機能	説明
ベーシックパック	管理機能	ダッシュボード	
		ID管理サービス	
		権限管理サービス	
		デバイスマネジメントサービス	
		エッジコンピューティングマネジメントサービス	
	来客分析	駅構内人数把握	カメラ別に滞在する人数を可視化します
		駅構内人数(属性別)	カメラ別に滞在する人数を分析します
		駅構内人数予測	蓄積された分析データ及び各種オープンデータを使用し、翌日、翌週、翌月の数を予想します
		乗客数カウント	駅内に入った人数をカウントします
		乗客数予測	蓄積された分析データ及び各種オープンデータを使用し、翌日、翌週、翌月の数を予想します
		駅前通行者カウント	駅前を通行した人数をカウントします
		駅前通行者数予測	蓄積された分析データ及び各種オープンデータを使用し、翌日、翌週、翌月の数を予想します
		入場率分析	駅前を通行している人が実際に駅に入った割合を分析します
		混雑分析(レジ前など)	カメラに映った人数をもとに、混雑度合いを可視化します
		混雑分析(レジ前など)予測	蓄積データ及び各種オープンデータを使い、翌日、翌週、翌月の数を予想します
		混雑検出	指定エリア内に指定人数以上の混雑を検出すると通知します
		滞在時間分析	指定エリア内の平均滞留時間等を分析します
		長時間滞在検出	指定エリア内に指定した時間以上、滞在している人物を検出すると通知します
		動線分析(ヒートマップ)	時間帯ごとの人物の滞留状況を、ヒートマップ化して可視化します
	防犯	侵入検出	指定エリア内へ人物の侵入があれば検出すると通知します

オ プ シ ヨ ン メ ニ ユ ー	来者分析	リピーター分析	訪れた人の顔を自動で登録し、初めての人物であるか、過去に訪れた人物であるか分析します
		リピーター検出	訪れた人の顔を自動で登録し、何回目の来訪か通知します
		属性別(年齢・性別)カウント	人物を属性別(年齢・性別)にカウントします
		属性別(年齢・性別)予測	蓄積された分析データ及び各種オープンデータを使用し、翌日、翌週、翌月の数を予想します。
		リピーター車両検出	訪れた車のナンバーを自動で登録し、初めての車であるか、リピーター車であるか分析します
		リピーター車両分析	訪れた車のナンバーを自動で登録し、何回目の来訪か通知します
		乗客数カウント (スタッフ除外)	顔写真を登録したスタッフを除外した駅内に入った人数をカウントします
		VIP 車両検出	事前に登録された VIP の車両を検出すると通知します
	見守り	迷子検出	迷子対象者を搜索し、検出します
		見守り対象者検出	白杖、車椅子、車椅子を検出すると通知します
	防犯	不審挙動検出	不審な行動を検出すると通知します
		顔識別人物検出	事前に顔を登録した人を検出すると通知します
		部外者検出	事前に顔情報未登録者を検出すると通知します
	不正管理	不正駐車検出 (駐車場)	事前に登録されていないナンバーの車両を検出すると通知します
	テロ対策	不審物の検出	鞆、リュック、キャリーバック等、指定した時間以上放置された物体を検出すると通知します
	施錠管理	駅スタッフ入室管理	扉等と連携を行い、事前登録者のみ顔識別による解錠を行います (外部連携)
	スタッフ不正管理	友連れ検出	同時に無関係の人が入出していないか検出します
	スタッフ管理	駅スタッフ勤怠管理	カメラでの顔識別による勤怠管理を行います
		駅スタッフ駅内滞在 エリア可視化	登録されている人が、駅内のどこのエリアに滞在しているか可視化します
		駅スタッフエリア別滞在 時間管理	駅内のエリア別滞在時間を可視化します
	安全性向上	歩きスマホ検出	歩きスマホをしている人物を検出すると通知します
		酔っ払い検出	酔っ払い動作をした人物を検出すると通知します
		転倒検出	転倒した人物を検出すると通知します
		乗客ホーム転落防止検出	電車が来ていない際に、侵入禁止エリア (白線の外側に矩形を設定) への立ち入りを検知するとアラートを通知します
		乗客列車見過ごし検出	ホームで列車を見過ごした人を検出します
		踏切侵入検出	踏切のバーが下がった後に、侵入物 (人、車、自転車など) が滞留していたらアラートを通知します
		ホーム下の落下物検出	ホームへの物体の落下を検出すると通知します
		風船検出	構内で風船を検出すると通知します
		煙検出	煙を検出すると通知します
		ヘルメット未装着検出	ヘルメットを装着していない人を検出すると通知します
		安全管理不備検出	作業員の服装・装備などが適切に着用されているか監視し、不備を検出すると通知します

詳しくは以下の Web サイトをご覧ください。

「OPTiM AI Camera」サービスページ:

<https://www.optim.cloud/service/ai-camera/>

■「OPTiM AI Prediction」とは

定量データ解析サービス「OPTiM AI Prediction」とは、FinTech^{※2}、価格変動予測、市場動向予測、セキュリティモニタリングなどのさまざまなAIデータ解析を実際に運用する場面において、収集されたデータを解析し、将来の動向の予測モデルを提供するサービスです。

「OPTiM AI Prediction」の活用例の一つとして、「OPTiM AI Camera」では「混雑分析」「入店者数カウント」「属性別カウント」「店舗前通行者数カウント」など利用状況の「測定」に基づき、「混雑予測」「入店者数予測」「属性別利用予測」「店舗前通行者数予測」などの「予測」情報を提供いたします。

なお、両サービスは2018年10月16日(火)から10月19日(金)に、幕張メッセにて開催される「CEATEC Japan 2018」のオプティムブースで展示いたします。

【「OPTiM Cloud IoT OS」とは】

「OPTiM Cloud IoT OS」とは、直感的かつ安全なIoT端末の管理・制御、データの蓄積・分析、AIの活用、クラウドサービスとの連携を可能とし、あらゆるユーザーがAI・IoTの恩恵を享受できる“新しい体験”を提供する、AI・IoT時代に最適化された新型OSです。「OPTiM Cloud IoT OS」では、あらゆるIoT端末をワンコンソールで管理し運用を支えるとともに、AIを用いた高度な分析とその結果を、お客様の業界・業種に応じて適用させ、これまで以上に最適化していくことを目的としています。これらを実現するまでに、これまでスマートフォン・スマートデバイス管理技術分野において培ってきたさまざまなノウハウ・技術が生かされています。

「OPTiM Cloud IoT OS」についての詳細は、以下のWebサイトをご確認ください。

「OPTiM Cloud IoT OS」サービスページ:

<https://www.optim.cloud/>

※1 検討中の機能も含むため、機能は変更になる場合がございます。

※2 FinTech:「finance(ファイナンス)」と「technology(テクノロジー)」を掛け合わせた造語、金融サービスと情報技術(IT)を結びつけた先進的な取り組みや技術の意味。

【オプティムの目指す、オプティマル事業とは】

～Optimal【形】最適な、最善の、最も有利な～

急速なインターネット普及に伴い、これまでネットを利用したことのないユーザーがネットを利用する機会が増えており、このユーザー層にとって現状のネットは必ずしも使いやすいものではありません。このような状況にあって、ネットを空気のように快適で、息をするように無意識に使えるサービス・インフラに変えていく。オプティマル事業とは、そのためのオプティム独自の最適化技術によるサービス事業の総称です。

製品情報: <https://www.optim.co.jp/services>

Facebook ページ: <https://www.facebook.com/optimjpn>

Twitter ページ: https://twitter.com/optim_jpn

【株式会社オプティムについて】

商号: 株式会社オプティム
上場市場: 東京証券取引所市場第一部
証券コード: 3694
URL: <https://www.optim.co.jp/>
佐賀本店: 佐賀県佐賀市本庄町 1 オプティム・ヘッドクォータービル
東京本社: 東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 21 階
代表者: 菅谷 俊二
主要株主: 菅谷 俊二

東日本電信電話株式会社
富士ゼロックス株式会社

設立: 2000 年 6 月

資本金: 443 百万円

主要取引先: NTT コミュニケーションズ株式会社、株式会社 NTT ドコモ、株式会社大塚商会、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、KDDI 株式会社、株式会社小松製作所、ソフトバンク株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社、東日本電信電話株式会社、富士ゼロックス株式会社、リコージャパン株式会社など(五十音順)

事業内容: ライセンス販売・保守サポートサービス(オプティマル)事業
(IoT プラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービス、その他サービス)

【Copyright・商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】
株式会社オプティム マーケティング広報担当 村上
TEL: 03-6435-8570 FAX: 03-6435-8560
E-Mail: press@optim.co.jp

OPTiM Cloud IoT OS サービスページ : <https://www.optim.cloud/>